



津南病院 地域医療専門研修プログラム

2024.7.30 (Thu)
JACH地域医療ゼミナール

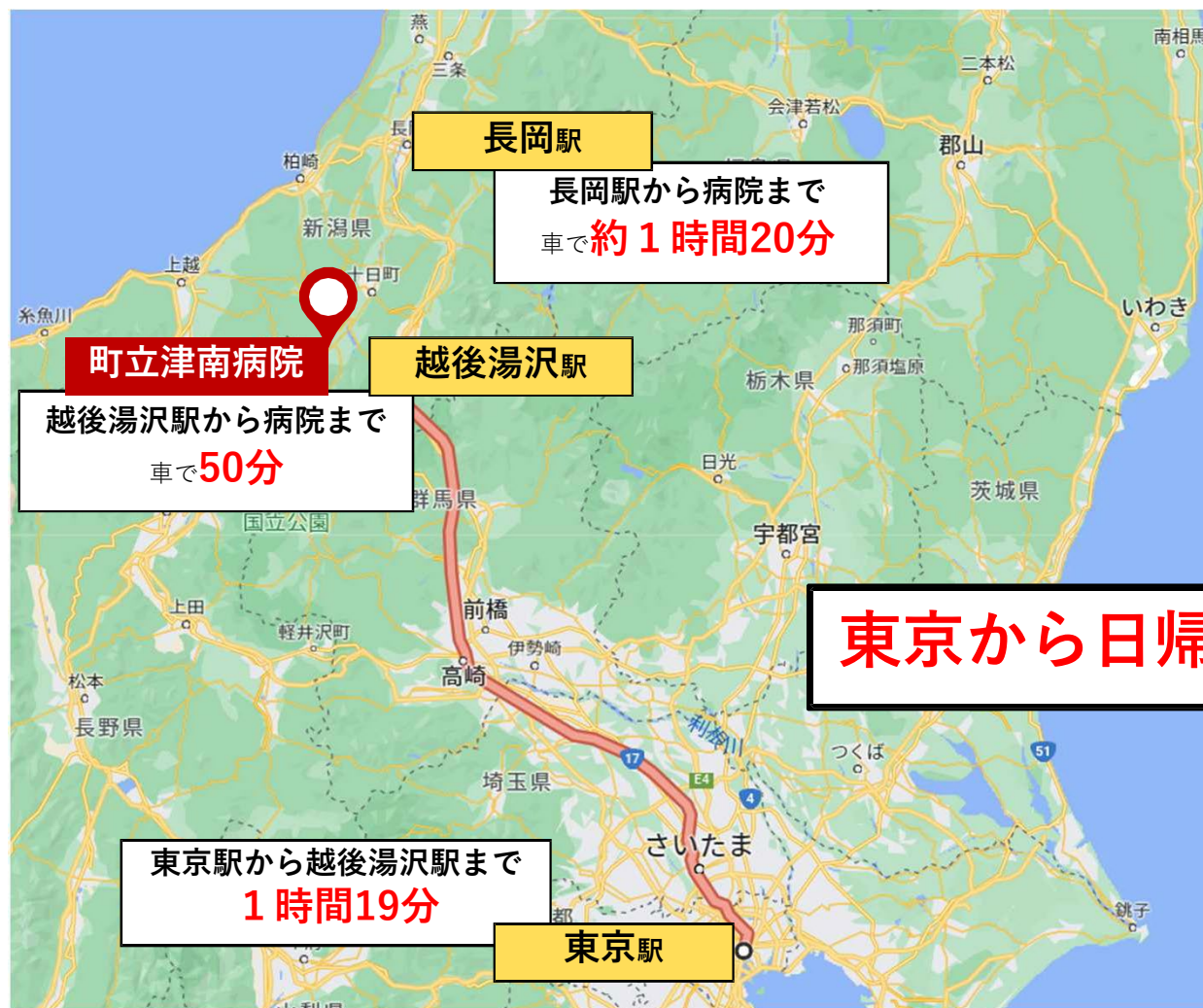
津南町の紹介

- 津南町は、新潟県の南西部に位置し、長野県と境を接しています。
- 大河信濃川が流れ、これに合流する3つの河川に沿って、日本一といわれる河岸段丘が形成されています。
- 四季折々の恵まれた自然環境が特徴です。

食べ物もとっても
おいしいです



津南病院までのアクセス



東京から日帰りも可能です

津南町の概要

- 人口8,556人
- 広大な土地に居住地が点在する農村地域・山間部
- 65歳以上の高齢化率41%と高齢化が進んでいる
- 冬期間の降雪量が多く、豪雪地帯である。

町立津南病院概要

スタッフ体制

看護師52名／理学療法士3名／作業療法士2名／薬剤師3名／看護助手12名 等

看護基準

10対1（令和6年3月末時点）

入院患者数

36.4名／日

外来患者数

179.9名／日

病床稼働率

80.9%

新規患者数

入院64名／月
外来14.4名／日

平均在院日数

13.87日

手術実績

138件／年（ほぼ白内障）

救急件数

217件／年

救急告示

二次救急



津南病院に
求められて
いる機能
(小規模多
機能病院)

治し、支える医療（地域包括ケアの中心的存在）

身近なかかりつけ医（外来・入院・在宅）

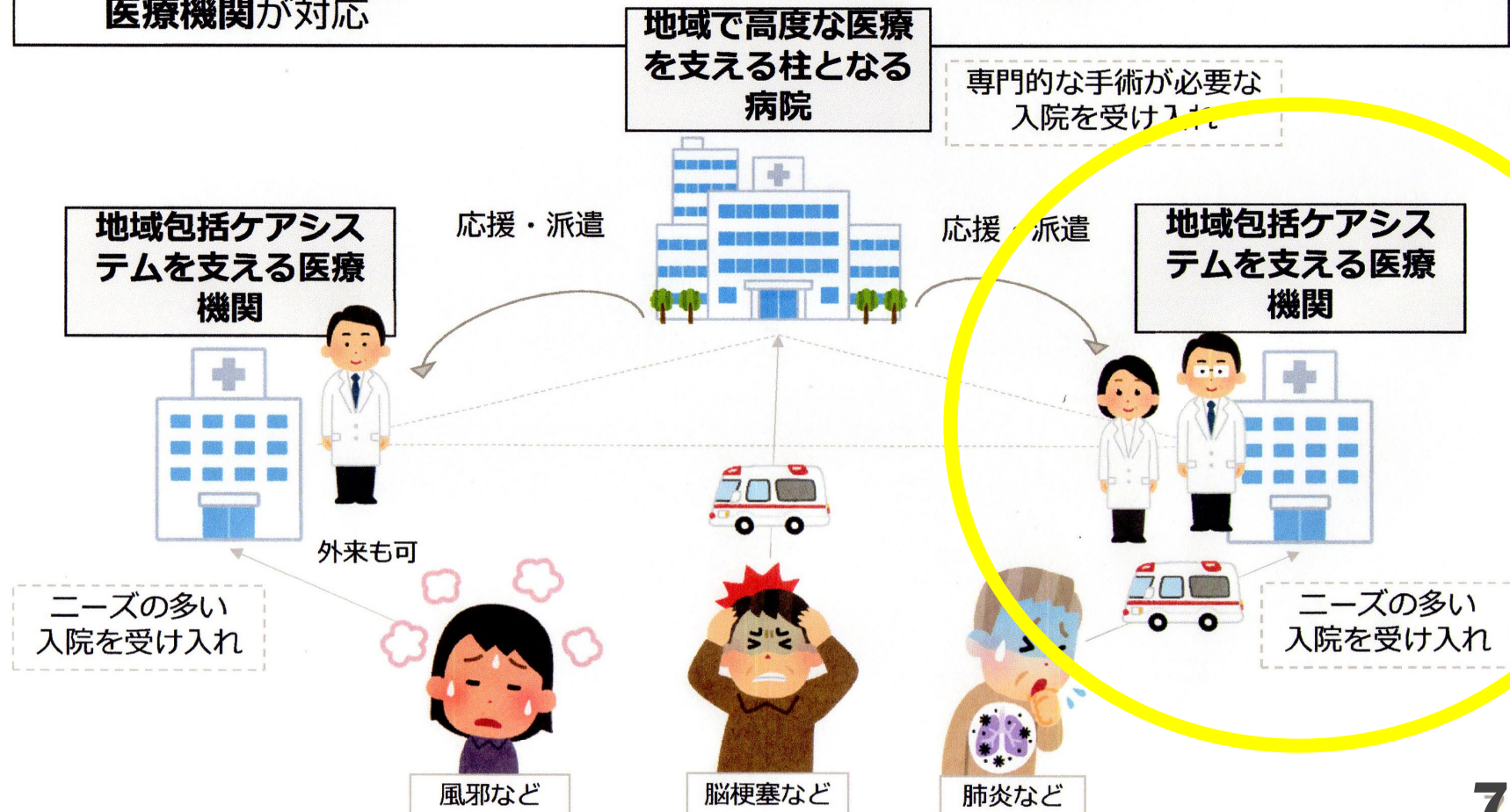
住民の健康管理の強化（予防医療・人間ドック・
産業医）

高齢者にやさしく、患者さんの困りごとをなくす面倒みの良い病院。
サブアキュート機能（軽度の急性期医療）、ポストアキュート機能
（回復期医療）

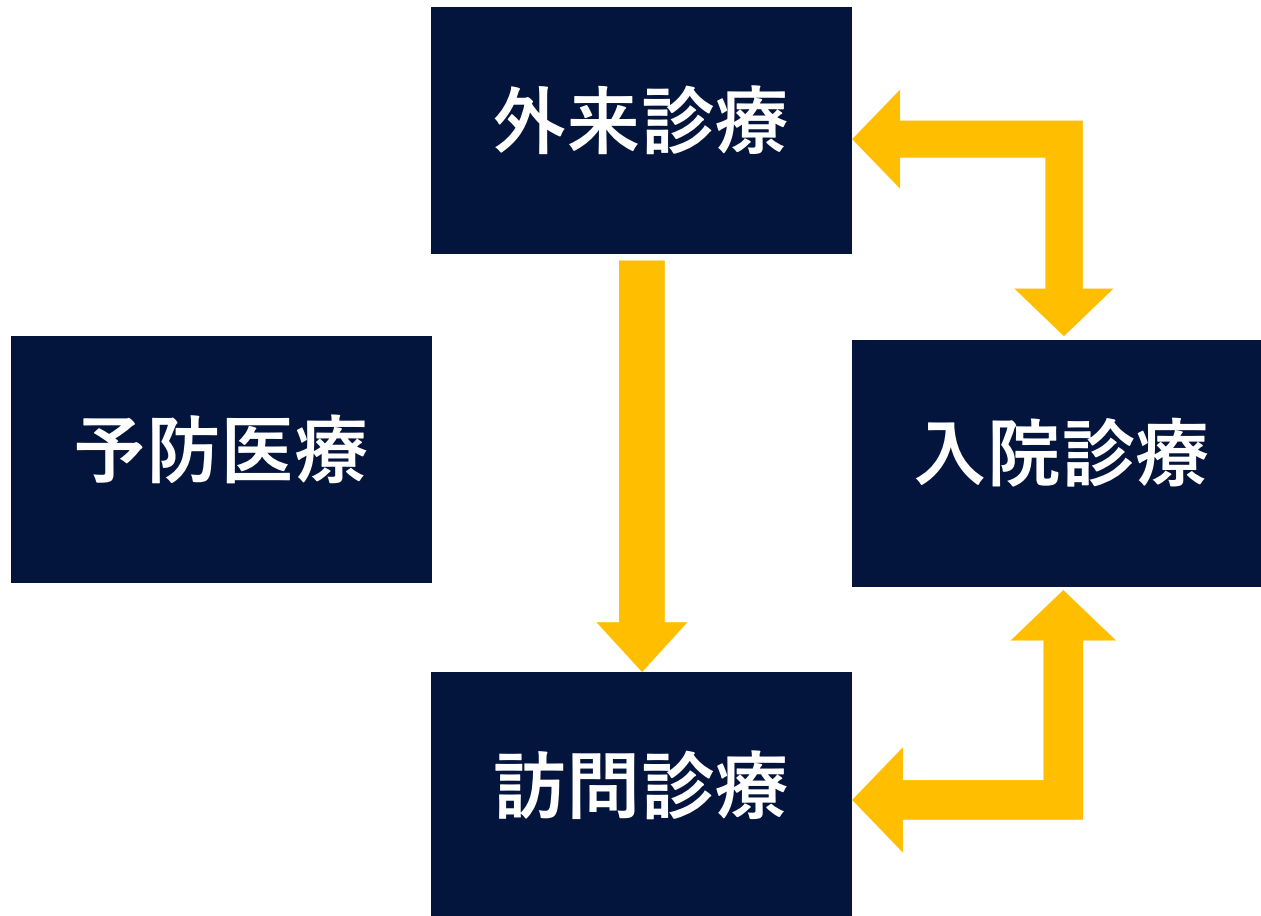
在宅医療の充実、急性増悪した在宅患者・施設入所者の受け
入れ機能

ランドデザインが目指す大枠の方向性

- 「地域で高度な医療を支える柱となる病院」の体制が強化され、専門的な手術や救急で入院が必要になった時に、構想区域内で質の高い医療を提供
- ニーズの多い入院（後期高齢者等）については、地域包括ケアシステムを支える医療機関が対応



総合診療（町のかかりつけ医）



ときどき入院
ほぼ在宅

①外来（週3回）

- かかりやすい、相談しやすい、身近な医療機関として外来診療を行っています。
- 風邪、腹痛などの急性期疾患から、高血圧・糖尿病・慢性心不全などの慢性期疾患まで幅広く診療できます。
- インフルエンザワクチンなどの予防注射も行っていきます。

発熱外来も開設しています



②入院（受け持ち：5～10名）

- 軽症の急性期疾患（肺炎、心不全、尿路感染、脳梗塞など）や、回復期の患者さんを主治医として入院加療しています。



一般病床24床、包括ケア病床21床

③訪問診療（週1回半日）

- 現在は在宅診療を実施している患者数が病院全体で60人ほどです。
- 頻度は各先生が1コマ（半日）週1回程度、1日あたりで3件～5件くらい訪問している状況です

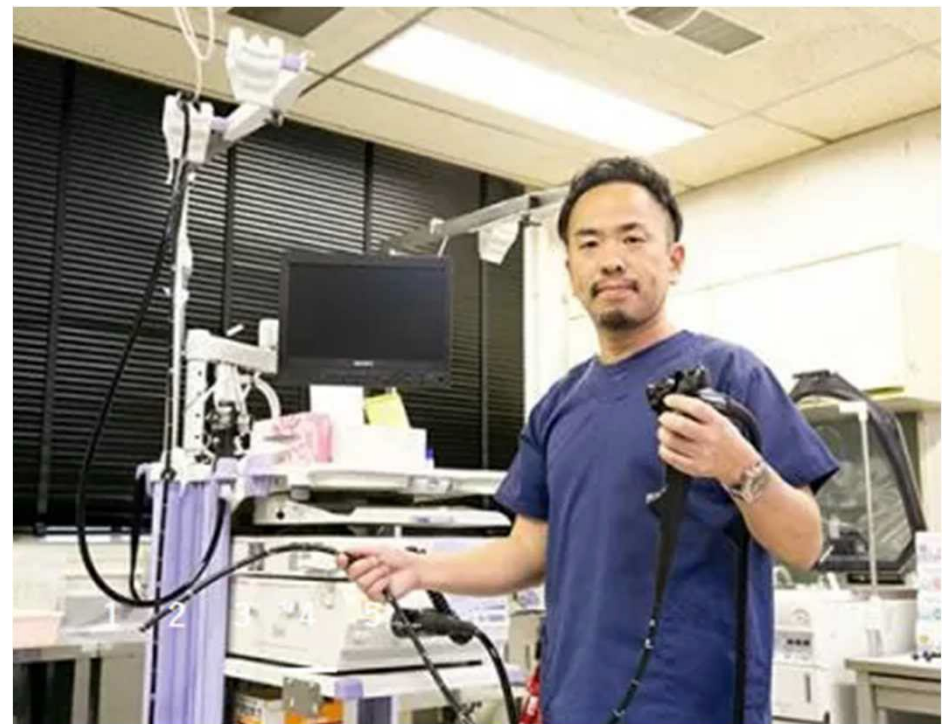


津南病院は
機能強化型在宅療養支援病院です。



④ 予防医療

- 人間ドック事業を行っています。
- また、産業医、学校医、町の健康教室（講話、健骨体操）なども行っています。



⑤ワークライフバランス

当院は勤務日が月曜日から金曜日までとなっており、土日に関しては基本的に休みとなっています。

土曜日は月に1回、担当。

平日も8時30分から17時15分までの勤務で、夕方の勤務時間外は基本的には待機番や当直の医師にお願いしています。

その点では比較的朝もゆっくりですし、夕方も勤務が終われば、ご家庭での生活とか趣味の時間の確保がしやすいと思っています。いわゆる主治医だから夜間もコールがある等はありません。



民謡流しに参加しました

町立津南病院の1日

8:30

出勤

AM

外来診療

お昼

病院食堂などで昼食

PM

病棟回診

15:00

NSTカンファレンス

17:15

帰宅

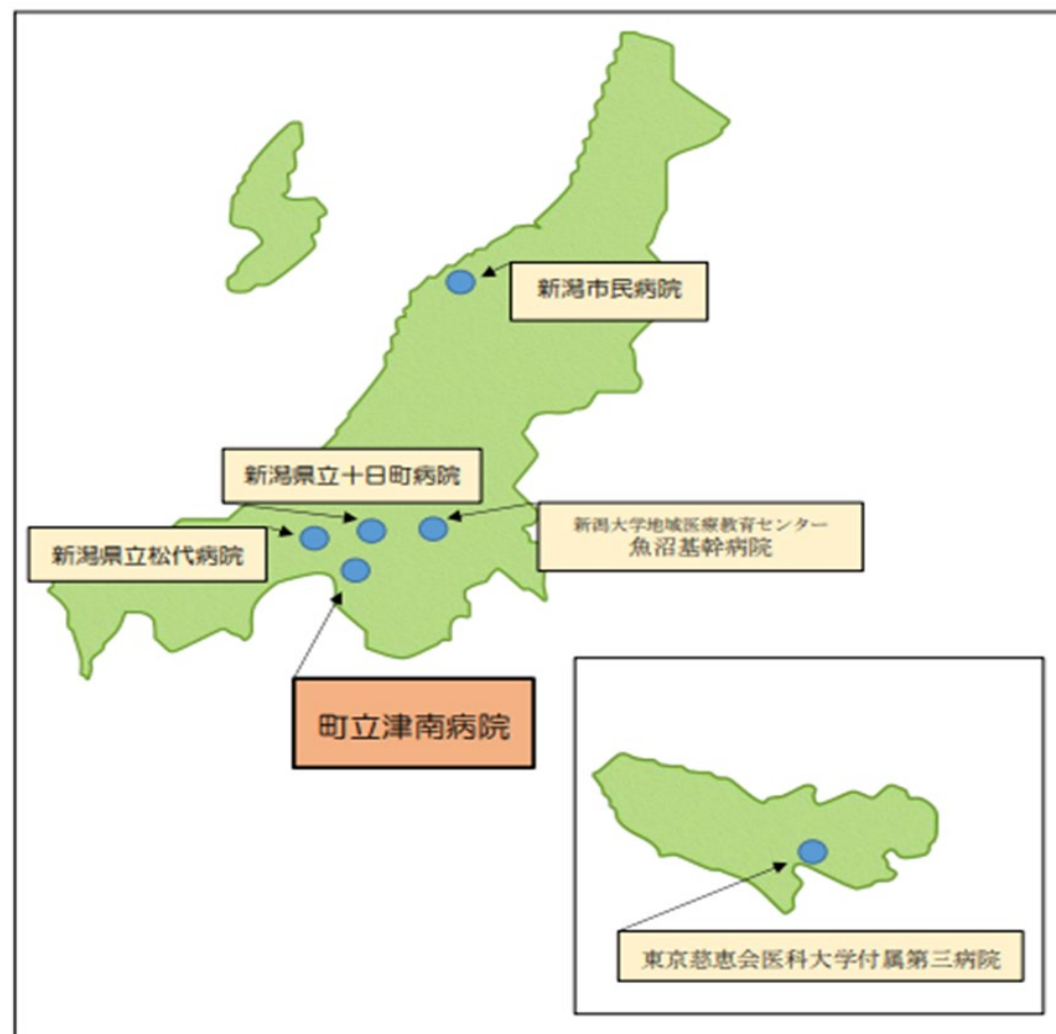


1 週間の概要

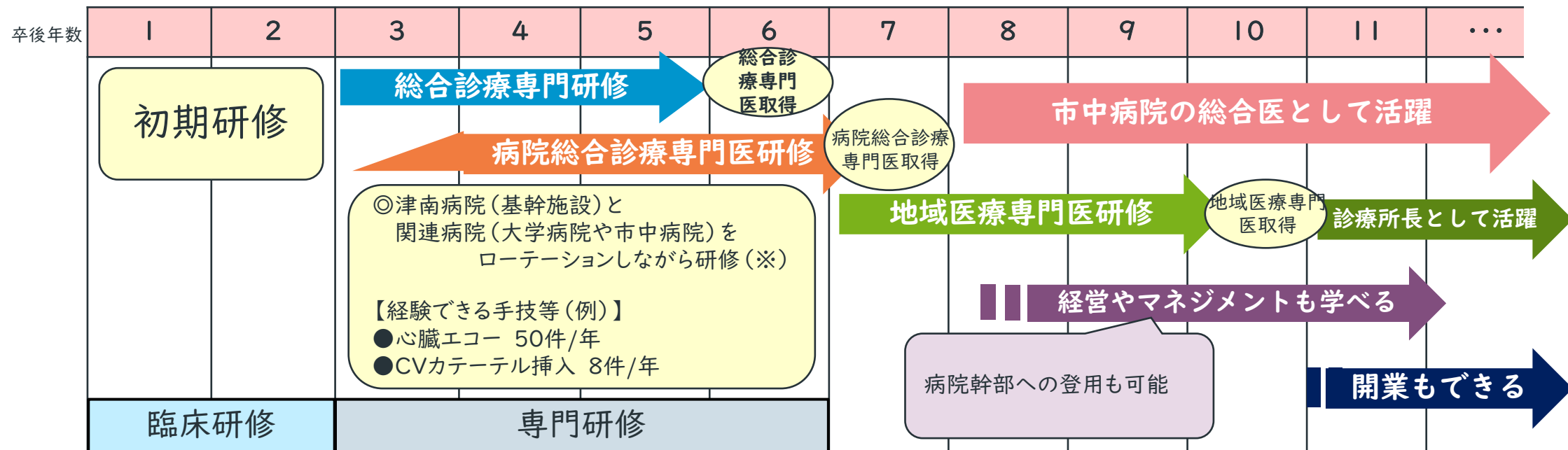
	月	火	水	木	金	土	日
AM	外来	外来	病棟	病棟	外来	休み	休み
PM	病棟	病棟	心エコー	訪問診療	病棟		
その他		特養回診 (月1回)	医局 MTG	放射線 カンファ (月1回)	人間ドック 診察		

町立津南病院総合診療研修プログラム

町立津南病院病院の総合診療
専門医プログラム（3年間）
として、津南病院、連携病院
（慈恵医大第三病院、新潟市
民病院、魚沼基幹病院、県立
十日町病院、松代病院）に勤
務。修了後、試験に合格すれ
ば、総合診療専門医を取得で
きる。



町立津南病院 総合診療研修プログラム キャリアイメージ



※ 基幹施設・各連携施設と、経験できる症例・治療等

基幹 町立津南病院 …… 総合診療研修Ⅰ、内科研修
津南町における唯一の公的病院として外来・病棟・救急・在宅診療を行なうことができる。

連携 新潟市民病院／魚沼基幹病院／県立十日町病院／県立松代病院／東京慈恵会医科大学附属第三病院
…… 総合診療研修Ⅱ、内科研修、救急、小児科研修
主に急性期医療、救急医療および高度専門医療を行なう。

本プログラムの趣旨

日本専門医機構が掲げる 総合診療専門医の趣旨

- 急速な高齢化等
 - 多様化する諸問題のする医師のニーズが増大
 - 総合的な診療能力を有する医師の専門性を学術的に評価
 - 基本診療領域の専門医と位置づけ+質の向上
 - 国民の健康・福祉に貢献することが第一目的

(引用元：総合診療専門研修プログラム整備基準 (一部要約))

津南病院専門研修プログラムの趣旨

- 超高齢化
- 唯一の病院 = **多様な問題**に対応
- **町全体を包括的に**診療
 - ▶ 町民の顔、症状、家族関係を把握しながら、身近で頼られる存在
 - (外来、入院、在宅、逆紹介の流れを一気通貫で)
- **診療の中心に総合診療医**を位置づけ、豊富な症例と指導陣、充実した教育環境、質の高い総合診療の実践と追求。教育+**質の向上をセットに**
- 町立病院⇔町役場の連携を活かして、住民の健康・福祉に**包括的に貢献**

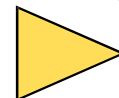
総合診療専攻医プログラム 6 領域と津南病院プログラムの関係

日本専門医機構が掲げる 6 つの領域

1. 生物学的問題を超え、家族、地域社会、文化等を踏まえた**コミュニケーション重視の全人的ケア**
2. 初期の多様な主訴→適切な臨床推論→複数疾患を包括する治療管理→予防までの**包括的アプローチと信頼関係構築**
3. 地域の多職種との**良好な関係構築とリーダーシップの発揮**及び切れ目のない院内/外・医療介護**連携**
4. 地域問題を把握し、地域包括ケアを担いつつ、**全住民を対象**とした保健・医療・介護・福祉の**体系的アプローチ**
5. **多様な場**における能力発揮と**自己学習・自己変容**
6. **繰り返し学習**と**重大・緊急事態**に対応した**推論の実践**

津南病院専門研修プログラムの状況

1. 家族、地域、文化を踏まえた関係構築、**全人的ケア**を
実践
2. 多様な主訴を抱える初診患者、複数疾患を抱える高齢者への**包括的医療提供**と**長期管理及び急性期対応**
3. 地域の診療所、介護提供者、その他の保健医療福祉関係者、町の保健師等**多様な関係者との連携**と町立病院としての**リーダーシップ発揮**
4. 町民全体の問題把握と地域包括ケアの提供 健康教室や予防接種等を含む**全住民対象の体系的アプローチ**
5. 外来、入院、在宅、連携先等の**様々な場面**における学習機会提供
6. **唯一の病院**であり、**様々な重症度**の患者を診療する実践の場



(引用元：総合診療専門研修プログラム整備基準（一部要約）)

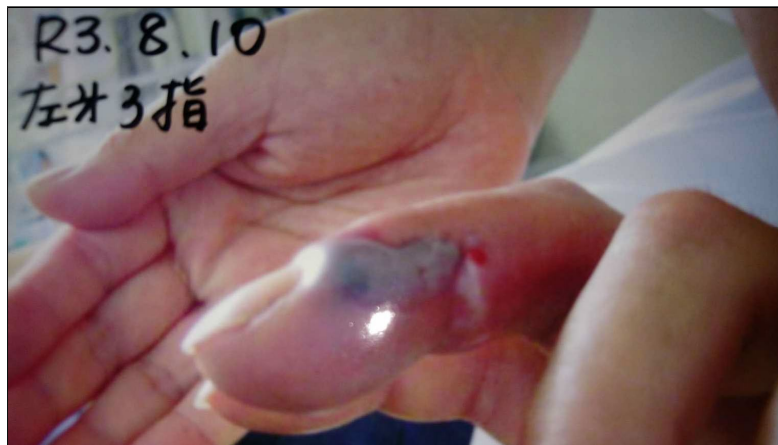
ある2ヶ月の受け持ちの例

心不全	肺炎	腎盂腎炎	食慾不振
胆石	急性腸炎	尿閉	前立腺癌多発転移
COVID19感染後	高ナトリウム血症	低ナトリウム血症	心原性ショック
腸閉塞	膀胱癌末期	膀胱炎	胆嚢炎
不安障害	重症筋無力症	腎細胞癌	高カルシウム血症
腸骨部褥瘡	甲状腺機能低下症	水腎症	徐脈
貧血→直腸癌	下咽頭腫瘍	肩関節炎	膵臓癌末期
熱中症	アナフィラキシーショック	胃がん再発末期	大腸憩室炎

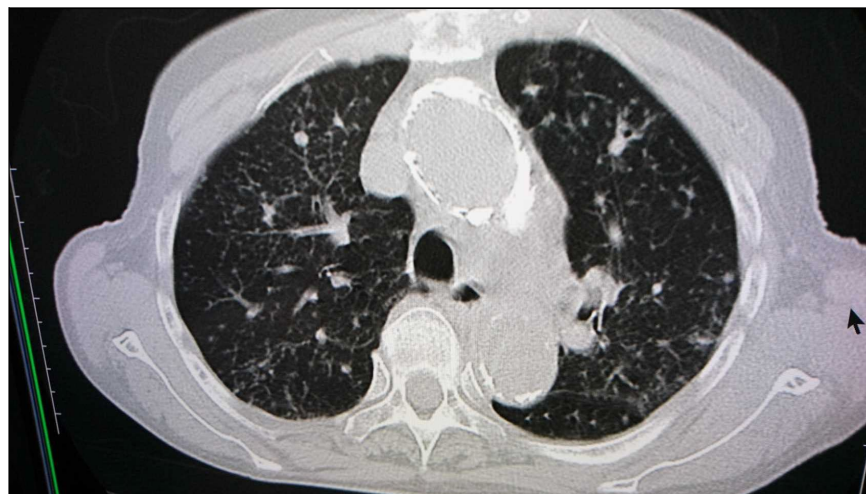
※2022年6月～7月に1人が受け持った入院患者の例

その他にも

マムシ咬傷



粟粒結核



医療スキルと経営スキル

麻生グループより2019年から**経営コンサルティング**を受ける(経営の家庭教師)



希望に応じて

- 病院長、事務長とともに、定例会議等に参画
(財務や診療実績等のデータに継続的に触れる)
- 医療安全、感染管理、間接部門(検査、放射線)等の
各種委員会への参画
- 病院全体の企画立案や教育体制整備への関与
(打ち手と結果の双方が見え、経営的視野が醸成される)

